

2026年度 シャクヤク病害虫防除暦

JA 中野市園芸課

散布量 10a当たり 3000

当防除暦の複製・コピーを禁止します。



散布日	露地作型					散布日	ハウス作型						
	回数	散布時期	散布薬剤	濃度	水100ℓ当薬量		対象病害虫	回数	散布時期	散布薬剤	濃度	水100ℓ当薬量	対象病害虫
/	①	4/上 萌芽期	展着剤(ハイテンパワー) オーソサイド水和剤80 オルトラン水和剤	10,000倍 600倍 1,500倍	10ml 166g 66g	立枯病 アブラムシ類	/	①	2/上 萌芽期	展着剤(ハイテンパワー) オーソサイド水和剤80 オルトラン水和剤	10,000倍 600倍 1,500倍	10ml 166g 66g	立枯病 ア布拉ムシ類
/	②	4/下 出蕾期	展着剤(ブレイクスルー) ゲッター水和剤	10,000倍 1,000倍	10ml 100g	灰色かび病				ガードベイトA	3kg/10a 株元散布	-	ネキリムシ類
/	③	5/上 摘蕾後	展着剤(ブレイクスルー) ポリオキシンAL水溶剤 コルト顆粒水和剤	10,000倍 2,500倍 4,000倍	10ml 40g 25g	灰色かび病 ア布拉ムシ類	/	②	出蕾期 展葉期	展着剤(ハイテンパワー) ゲッター水和剤	10,000倍 1,000倍	10ml 100g	灰色かび病
/	④	5/中 収穫3日前	展着剤(ブレイクスルー) アクタラ顆粒水溶剤 フルピカフロアブル	10,000倍 2,000倍 2,000倍	10ml 50g 50ml	灰色かび病 (アブラムシ類)	/	④	摘蕾後	展着剤(ブレイクスルー) ポリオキシンAL水溶剤	10,000倍 2,500倍	10ml 40g	灰色かび病
/	⑤	6/中 花芽形成期	展着剤(ハイテンパワー) ゲッター水和剤 オルトラン水和剤	10,000倍 1,000倍 1,000倍	10ml 100g 66g	灰色かび病 ヨトウムシ類、 アブラムシ類 アオムシ	/	⑥	5/下 花芽形成期	展着剤(ハイテンパワー) トレノックスフロアブル	10,000倍 500倍	10ml 200ml	灰色かび病 (褐斑病、炭そ病)
/	⑥	7/上	展着剤(ハイテンパワー) モレスタン水和剤	10,000倍 2,000倍	10ml 50g	うどんこ病	/	⑦	6/中	展着剤(ハイテンパワー) ゲッター水和剤 オルトラン水和剤	10,000倍 1,000倍 1,000倍	10ml 100g 66g	灰色かび病 アブラムシ類 ヨトウムシ類 アオムシ
/	⑦	7/下	展着剤(ハイテンパワー) トレノックスフロアブル	10,000倍 500倍	10ml 200ml	灰色かび病、 炭そ病、 (褐斑病)	/	⑧	7/上	展着剤(ハイテンパワー) モレスタン水和剤	10,000倍 2,000倍	10ml 50g	うどんこ病
/	⑧	8/下	展着剤(ハイテンパワー) トップジンM水和剤	10,000倍 1,500倍	10ml 66g	(灰色かび病、 うどんこ病)	/	⑨	7/下	展着剤(ハイテンパワー) トレノックスフロアブル	10,000倍 500倍	10ml 200ml	灰色かび病 炭そ病、 (褐斑病)
/	⑨	9/中	展着剤(ハイテンパワー) モレスタン水和剤	10,000倍 2,000倍	10ml 50g	うどんこ病	/	⑩	8/下	展着剤(ハイテンパワー) トップジンM水和剤	10,000倍 1,500倍	10ml 66g	(灰色かび病 うどんこ病)

◎混用例：展着剤 ⇒ 液剤 ⇒ 乳剤 ⇒ 顆粒水溶剤 ⇒ 水溶剤 ⇒ フロアブル ⇒ ドライフロアブル(DF) ⇒ 顆粒水和剤(WDG) ⇒ 水和剤

◎灰色かび病は低温、多湿で発生するので、ハウス内換気等総合的に防除する。また間引き作業によって風通しを良くする。

◆ 灰色かび病の防除にあたっては、同一薬剤の連用は避ける。治療効果を求める場合は、ゲッター、ポリオキシンAL、ピクシオ のいずれかを選択する。

◆出蕾以降の灰色かび病発生時には、薬剤の汚れ軽減のためアフェットフロアブル2,000倍を代用して散布してもよい。

◎ 斑葉病（茎の赤い斑点）は、通風、残渣処理、草丈15cm時の防除が重要。除草と定期防除を行う。

◎ うどんこ病発生初期にショウチノスケフロアブル2,000倍を特別散布する。 11月まで病害発生を防ぎ十分な養分蓄積を目指す。

◆ 収穫後は、ゲッター水和剤1,000倍を茎葉と地際部にも散布し灰色かび病と立枯病を予防する。

◆ 10a当たり薬剤散布量は、萌芽期100ℓ、出蕾期200ℓを目安とし、以降は300ℓとする。

シャクヤク(花き)農薬適正基準

薬剤名	発生病害虫	希釈倍率	使用時期	使用方法	使用回数(以内)	
オルトラン水和剤	アブラムシ類、(1,000倍アオムシ、ヨトウムシ類)	1,000~1,500倍	発生初期	散布	5回	
トクチオン乳剤	アザミウマ類、ハダニ類	1,000倍	発生初期	散布	5回	
アクタラ顆粒水溶剤	ミカンキイロアザミウマ1,000倍、ハモグリバエ類	2,000倍	発生初期	散布	6回	
コルト顆粒水和剤	アブラムシ類、コナジラミ類	4,000倍	発生初期	散布	4回	
ゲッター水和剤	灰色かび病	1,000倍	—	散布	5回	
トップジンM水和剤	菌核病、	1,500倍	—	散布	5回	
ポリオキシンAL水溶剤	灰色かび病、うどんこ病、黒斑病、ハダニ類	2,500倍	発生初期	散布	8回	
フルピカフロアブル	灰色かび病	2,000~3,000倍	発病初期	散布	5回	
アフェットフロアブル	灰色かび病、うどんこ病	2,000倍	発病初期	散布	3回	
トレノックスフロアブル	灰色かび病、炭そ病	500倍	発病初期	散布	6回	
ピクシオ DF	取り寄せ	2,000倍	発病初期	散布	4回	
オーソサイド水和剤80	立枯病、茎腐病	600倍	—	散布	8回	
モレスタン水和剤	うどんこ病、(ハダニ類)	2,000~3,000倍	発病初期	散布	10回	
トリフミン水和剤	うどんこ病、(炭そ病)	3,000倍	発病初期	散布	5回	
ダコニール1000	うどんこ病、斑点病	1,000倍	発病前(予防)	散布	6回	
モンカットフロアブル40	取り寄せ	白絹病	1,000~2,000倍	—	株元散布	3回
ユニフォーム粒剤	立枯病(リゾクトニア菌)	18kg/10a	定植時または生育期時	土壤表面散布	3回	
ガードベイトA	ネキリムシ類	3kg/10a	生育初期	株元散布	6回	
ショウチノスケフロアブル	うどんこ病	2,000倍	発病前~発病初期	散布	2回	

病害虫発生前の早期防除に取り組み、安全・安心な農産物生産しましょう。